



第 163 回 例 会 1962.8.27 (月) 晴

白鷺社会員
長谷川重辰氏絵例 会 場 鶴岡市一日市町 ひ さ ご や (707番)
事 務 所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (1563番)

○出席報告

本日の出席者 出席数 $\frac{41}{44}$ 名 欠席者 石井君
無 届 菅原君、板垣君
出席率 93.18%

前回の修正出席率 88.64% メ 広瀬君(東京北R.C)
修正出席数 3名 クア 大野君(村山R.C)
修正出席率 95.45% プ 岡崎君(酒田R.C)

○司 会 佐 藤 会 長

○ソ ン グ 奉仕の理想 リーダー 広瀬君

○ビジター 手島周太郎君 (352地区ガバナー)
吉村 哲雄君 (酒田R.C)
村 上 徹君 (ク)
佐藤 吉三君 (ク)
菅原 権吉君 (ク)

○ガバナー

卓 話 「アッセンブリーの総括」 要 旨



荒沢ダムの家族会(塩田博士を迎えての)に偶然にも

同行することが出来て大変うれしかった。しかも、その後開催されたクラブアッセンブリーでは、2時間の予定にも拘らず、2時間半に亘つて熱心に討論が交され、皆様の熱意に感激させられた。

さて、私は今月は山形県下の各クラブを公式訪問して歩いて居りますが、山形の各R.Cは、各々その趣があり、非常に楽しい毎日を過ごして居ります。先日上の山R.Cでは、その例会場の荘重さは感心し、また天童R.Cでは、例会場の明るさと、座り心地の好い椅子に感心して来たのです。ところが、本日、当クラブの例会場へ来て更に感心致しましたことは、実に珍らしい御座敷例会場であることです。しかも、この大広間の片側を川が流れ、その岸には柳が枝を垂れている実に小粋な感じの例会場で、実に楽しい雰囲気です。このような楽しい雰囲気例会場で、開会時間より早めに来て種々な会員と雑談することこそロータリーの良さである。

東北人は談話することが下手であると云うことが一つの欠点とされている。私もいつも家族に云われているのであるが、我々はより多く他のクラブへ出席の機会を作り、多くの会員と雑談する必要があると考えられる。人間は社交性とか社会性とか云われるものを身につける必要がある。先日もニュージーランドのロータリー一行が来仙した時、我々は歓迎の為のパーティーを開催して、一行を大いにもてなした積りであつたが、何か後で反省してみますと、我々が一行からもてなされた感じがなかつた。我々日本人はもつと社交性と云うものを自分自身に養成する必要があるとつくづく感じられた。

ロータリーの会長は本年インドから選出されたのであるけれども、そろそろ日本からも会長が出てもいいのではないかと考えられる。そして広く世界の人々と社交し

てゆかねばならぬ。私も先日ロスアンゼルスに参つたのでありますが、この様な機会を大いに活用し、又帰国後も、この経験を活用してゆかねばならぬと考える。

さて、私はロスアンゼルスでラハリー会長と三度話し合う機会に恵まれたのであるが、彼の御話は、いつも、あの新年度の会長のメッセジである、三つの根本理念を折り込んだものであつた。そして、私は、その話から同じ東洋人としての何か哲学的思想を感じ、共感を覚えたのであつた。

「内部に火を燃やせ」と云うことは、我々人間は、誰でも、心の中に「奉仕」と云う種を持っているのであるが、我々がロータリーに加入を許されたと云うことは、その心の中の種を発見されたのであり、我々はそれに火を燃やさなければならぬと思う。また、我々が新会員を発見する場合にもそのような「奉仕の種」を心に持っている人々を発見するように努めなければならぬのではないか。

ロータリーの特質は何か。私はラハリー会長のお話から、二つのものを感じた。その第一は、ロータリアンはその属している職業の道徳的地位を高めよと云うことである。自分の同業者に「奉仕」の感化を行なうよう努力しなければならぬ。

そこにロータリーのPRは自ら解決されるのではなからうか。従来「職業奉仕」は抽象的な面のみ強調されていたが、ラハリー会長は、本年こそ、これを具体的なものにしよう。具体的問題をとり上げようとして居られる。我々は、クラブフォーラムやクラブアツセンブリーで、その問題を具体的に討論しよう。そしてロータリアンが、この様に地についた仕事をしているのだと云うことが、人々に理解されることにより、ロータリー精神は拡大されていくのだと思う。この点、鶴岡クラブは充分うまく「職業奉仕」が行なわれているように感じた。

第二の感じた点は、「国際奉仕」についてである。ラハリー会長は「人間は一つ也」という表現をしているが勿論ロータリアンは一対一であり、そしてロータリーの最終目的は、その一対一の人間関係が国際的に拡大された時に達成されることになるのだと感じる。この点、鶴岡クラブの「国際奉仕」も充分活動されて居り、このまま永続的に活動されることを期待して居ります。

過日、山形R・Cを訪問した際に安斎徹君から「鶴岡クラブは模範的なクラブである」と聞かされて来たのでありますが、誠にその通り、各委員会共に、実に立派な活動をして居られ、その活動は「優」であると云えましよう。

そして、皆様がかくも熱心に御努力なさっているという事は、皆様がロータリーの定石をよく勉強なさつて

居られると云うことであると思う。

あのロータリー文献のなまぬるいような表現ではあるが、世界中、どこでも通用する、普通のルールがロータリーの定石であります。その定石を、鶴岡の皆様が熱心に研究された結果、今日の立派な活動振りとなつたのでありましょう。今后共尚一層の御研究と御活動を期待して私の話を終ります。二日間、楽しく過ごさせていただいたことを心から感謝して厚く御礼申し上げます。

11月のインターシテゼネラルフォーラムで、またお目にかかりましょう。



(ガバナーを囲んで)

○連絡事項

○国際奉仕委員会

ニューブランズウィックR・Cより、多数の医学雑誌到着した。特に、来月来鶴されるクラーク博士からは「ガン」についての論文が到着しました。なお、クラーク博士の歓迎方法は、市当局（新市長決定后）とも相談して、決めたい。

○幹事報告

○会報到着 東京、天童、湯沢、台南各R・C

○例会日及び会場変更

酒田R・C 8月29日を8月28日に

別府R・C 9月7日を9月8日に

会場 花菱ホテル

○事務所変更

東京府中R・C 八千代信用金庫府中支店

○その他

インターシテゼネラルフォーラムの実行委員長会
議開催の案内

日時 8月28日 午後6時より

場所 ミソノグリル

○スマイル

張先生（塩田先生の御健康と荒沢址建研式を祝い）

○ニコニコ箱 張君

○荒沢にて塩田先生の除幕式が盛大に行なわれた。

○本日の献立

車エビサラダ・シチニュー盛合せ、サンドイッチ
コーヒー牛乳